



平成 23 年 7 月 29 日

各位

会社名 株式会社 サンリオ
代表者名 代表取締役社長 辻 信太郎
(コード番号 8136 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 江森 進
(電話番号 03-3779-8058)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に公表しました平成 24 年 3 月期 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) の業績予想を最近の業績の動向等を踏まえ下記のとおり修正いたします。

記

●業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 13 日発表)	32,754	5,184	4,609	3,280	36.46
今回修正予想 (B)	33,300	6,800	6,400	4,400	49.79
増減額 (B-A)	546	1,616	1,791	1,120	-
増減率 (%)	1.7	31.2	38.9	34.1	-
ご参考：前期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	35,991	6,294	5,278	2,838	31.07

(2) 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 13 日発表)	73,826	15,157	14,079	10,730	120.03
今回修正予想 (B)	73,200	16,500	15,600	11,900	134.66
増減額 (B-A)	△626	1,343	1,521	1,170	-
増減率 (%)	△0.8	8.9	10.8	10.9	-
ご参考：前期実績 (平成 23 年 3 月期通期)	76,625	14,996	13,387	9,380	104.76

(3) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期個別累計期間予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 13 日発表)	22,221	3,078	2,267	25.01
今回修正予想 (B)	23,100	4,600	3,400	38.47
増減額 (B-A)	879	1,522	1,133	—
増減率 (%)	4.0	49.4	50.0	—
ご参考：前期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	24,760	2,311	801	7.77

(4) 平成 24 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 13 日発表)	50,471	8,077	6,438	71.54
今回修正予想 (B)	50,900	9,300	7,400	83.74
増減額 (B-A)	429	1,223	962	—
増減率 (%)	0.8	15.1	14.9	—
ご参考：前期実績 (平成 23 年 3 月期通期)	53,183	6,975	4,098	44.65

修正の理由

・連結業績予想の修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績予想に関しましては、売上高は想定為替レートより円高が予想されますが、欧州・米州など海外ライセンス収入の増加、国内ライセンス収入も前年並みを維持できることが想定されるため第 2 四半期累計期間で前回発表予想値に対して 5 億円増加、営業利益は売上総利益の増益と販売費・一般管理費削減があり第 2 四半期累計期間で 16 億円の増益の見込みであります。

経常利益は営業利益の大幅増益もあり 17 億円の増益、当期純利益は 11 億円の増益と予想され前回公表の業績予想数値を上方修正いたしました。通期業績につきましても、第二四半期累計期間の修正を踏まえて、第 3 四半期、第 4 四半期の業況においてもおおむね当初計画通り推移するものとして見直したものであります。

(注) 為替レート (第 2 四半期) 81.74 円/USD、114.87 円/EUR、(通期) 81.27 円/USD、115.78/EUR

・個別業績予想の修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績予想に関しましては、海外からのライセンス収入の伸長と国内ライセンス収入の増加及び国内物販事業の経費の削減も奏功し、営業利益、経常利益、当期純利益の大幅な増益により前回公表数値の業績予想を修正いたしました。通期業績につきましても、前述の「連結業績予想の修正の理由」と同様であります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上